

第8回日本高齢者虐待防止学会(JAPEA)茨城大会

第8回日本高齢者虐待防止学会を、茨城県立県民文化センターにて開催致します。メインテーマは、各地域の特性を活かした多様な高齢者虐待防止のあり方を当地で検討していく試みにしたいと念じ、「地域発、高齢者虐待防止」としました。また、今回は茨城県との共催として茨城県そして近隣各県の関係者の研修にもお役立ていただきたいと思っております。多数のご参加を頂き、活発な発表と交流の場になることを願っております。

瀧澤 利行（第8回日本高齢者虐待防止学会茨城大会長）

メインテーマ： 地域発、高齢者虐待防止

開催日時：平成23年7月30日（土） 9：00（受付開始） 9：30～17：00

会場：茨城県立県民文化センター小ホール他（〒310-0851 茨城県水戸市千波町東久保 697）

TEL 029-241-1166（代）

プログラム

午前 9:30～12:10

- ◆ 開会式（9：30～9：45） 茨城県立県民文化センター小ホール
- ◆ 大会基調報告（9：45～10：15）（小ホール）
「地域における高齢者虐待防止の研修体制 ー茨城の試みー」
瀧澤利行（茨城大学教授・第8回日本高齢者虐待防止学会茨城大会長）
- ◆ 特別講演（10：20～11：10）（小ホール） 「被害者学からみた高齢者虐待」
長井 進（常磐大学大学院教授、国際被害者学研究所）
- ◆ 教育講演（11：20～12：10）（小ホール）
「市町村における高齢者虐待防止体制を強化するための評価のあり方」
黒田研二（関西大学人間健康学部教授）

午後 13:00～17:00

- ◆ 総会（13：00～13：30）（小ホール）
- ◆ 一般演題発表（13：30～15：00）（小ホール・集会室1～8）
- ◆ 交流集会（集会室10）
 - 国際交流委員会
 - 法制度推進委員会
- ◆ 相談コーナー（集会室5）
- ◆ シンポジウム（15：00～17：00）（小ホール）
テーマ 「社会的貧困の現状と虐待防止のあり方」
シンポジスト： 結城康博（淑徳大学総合福祉学部准教授）
副田あけみ（関東学院大学文学部教授）
大山典宏（埼玉県福祉部社会福祉課主査）

懇親会（17：30～19：00） レストラン・プティ・ポワル（茨城県近代美術館内）

一般発表（口演）要項

1. 発表資格

- 筆頭発表者は、本学会会員に限ります。なお、共同研究者は、本学会会員でなくても構いません。
- 筆頭発表者1人につき1演題の発表とします。

2. 発表形式（第8回大会は口演のみです）

- 1演題につき、発表10分、質疑応答5分です。
- 発表に使用するPCのOSは、Windows XP、アプリケーションソフトは、Windows版Microsoft Power Point2007が使用可能です。
- 配布資料がある場合は、50部程度ご用意いただき、発表者の責任で配布・回収して下さい。

参加申込みのご案内

1. 参加費

参加者区分	会 員	非会員	学 生	茨城県内従事者	懇親会
	5,000円	5,500円	2,000円	1,000円	3,000円

振込先：郵便振替口座番号 00140-3-374410

口座名称 第8回日本高齢者虐待防止学会実行委員（会なし）

2. 申込み方法 学会ホームページにて随時更新いたします。また、詳細プログラムが決まり次第、会員各位にメール便にて郵送いたします。

★ 参加申込締切日は、平成23年7月15日（金）です。
★茨城県内関係従事者は、茨城県長寿福祉課を通してお申し込み下さい。
（別途連絡いたします）

※ お問い合わせは、Fax または、e-mail をお願い致します。

演題申込等大会内容に関するお問い合わせ

第8回日本高齢者虐待防止学会（JAPEA）茨城大会事務局 担当：瀧澤
〒310-8512 茨城件水戸市文京2-1-1 茨城大学教育学部公衆衛生学研究室
FAX:029-228-8323 e-mail: tt-takizawa@hotmail.co.jp